

地域・コミュニティ活性化賞

自転車から広がる地域の未来

愛三工業

共同応募：愛三工業レーシングチーム



愛三工業は交通安全、サイクリングイベントなどを展開する「自転車学校」を2013年に愛知県大府市とともに開始した。さらにサイクリングを楽しむだけでなく、自転車通学時の交通ルールを含む交通安全教育の要素を取り入れるため、

「自転車教室」を開始し、日本全国の学校を訪問している。

交通安全教育は未就学児から高校生を対象に、自転車の安全な乗り方や交通ルールを指導する教育を継続開催している。親子で参加可能な体験型プログラムなどを通して、

楽しみながら交通ルールを学び安全意識を高める活動としている。中高生向けは警察や自治体と連携し、通学時の危険回避やルール順守について伝えて

また、現

モビリティ文化振興支援・地域課題解決貢献活動

役の自転車競技選手が講師を務めるキャリア教育と青少年育成も実施。愛知県新城市で行われた自転車ロードレースイベントでは、車両特性の異なるクルマ・自転車・オートバイが同じコース上で相互に安全を保ちながら高速で走行する安全共存を実現し、モビリティの新たな価値を発信した。同イベントではモビリティの多様性、親和性を提案し、触れる場を設け、移動手段の可能性も示した。

今後は中高生に向けた自転車整備講座の実施なども計画している。

【受賞者コメント】このたびは「地域・コミュニティ活性化賞」に選出いただき、誠にありがとうございます。多彩なモビリティの特性を理解し、それぞれの特長を掛け合わせることで、モビリティの新しい価値を創出し、育成やスポーツ振興活動へ繋げてまいりました。評価いただき、大変光栄に存じます。今後もモビリティの魅力と可能性を広げ、日本全国の地域とコミュニティの活性化に貢献してまいります。ありがとうございます。